

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅲ 維持管理の最適化 【2】 戦略的な維持管理 施策22 】

ライフサイクルコスト改善技術を導入した橋梁を採用

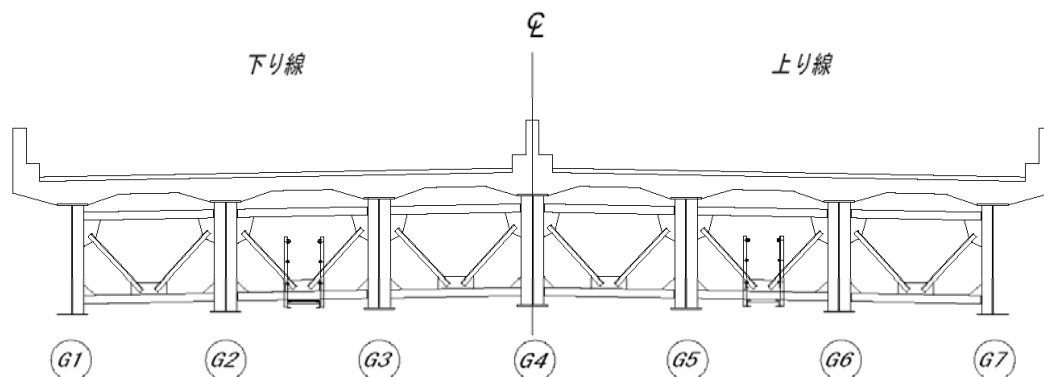
工事名：西広島バイパス廿日市高架橋串戸鋼上部工事

概要：（従来）普通鋼材＋C系塗装 ⇒ （今回）耐候性鋼材

効果

- ①従来は普通鋼材＋現場塗装（C系）が主流だったが、耐候性鋼材の採用によるコスト改善を図る。また、塗装の塗替が不要なため、ライフサイクルコストの改善も図れる。
- ②初期投資・維持管理費を、250百万円/100年から71百万円/100年に改善。
（改善額 179百万円/100年 改善率 約72%）

< 断面図 >



< 施工イメージ >

